



もとみや

議会だより

第46号

平成29年2月発行

高みを目指し、腕競う!
(新春剣道大会)

新年度予算要望を提出	P.5
視察研修報告（広報特別委員会）	P.6
第4回市民との意見交換会を開催しました	P.7

各会計補正予算など 17議案を可決

定 12 例 月 会

12月定例会（第6回本宮市議会定例会）は、市長から諮問1件、条例の制定や各会計補正予算など17議案と報告1件が提出され、討論・採決の結果、すべての議案を原案どおり可決しました。

一般会計補正予算 国民健康保険特別会計に 1億円を繰り出し

今議会に提出された平成28年度一般会計補正予算の主なものは、歳出では工業団地に係る福島県市町村振興基金の繰上償還に要する経費や国民健康保険特別会計への財政支援繰出金、プリンス・ウィリアムズ・パーク内に英国庭園を整備するための工事費などが計上されました。

歳入では、減債基金繰入金や財政調整基金繰入金に加え、国からの臨時福祉給付金給付事業費補助金や地方創生拠点整備交付金などが計上されています。

人事

人権擁護委員法に基づき法務大臣に推薦することに同意しました。

人権擁護委員（新任）

大内 俊子 氏（長屋字作之介）

議案質疑

税率を上げていけば良かったのでは

問 国民健康保険特別会計への財政支援繰出金1億円について、本年度は国保税率を据え置きにしたが、計画どおり5%上げていけば今回の繰出金は改善されていたか。

答 過去3年間の医療費が減少傾向で推移したことや繰越金が見込めたことで据え置き判断をしたが、確かに5%上げていけば今回の1億円という額には至らなかった。

積算誤りの詳細は

問 本宮第一中学校旧体育館解体工事で設計積算業務に誤りがあったとのことだが、その詳細は。

答 工事費積算の段階で、主に産廃処理量の見込みに誤りがあったものである。

一般会計補正予算

7億2千万円を増額



▲英国庭園整備予定地（プリンス・ウィリアムズ・パーク内）

《一般会計補正予算の主な内訳》

歳出

市債繰上償還元金	… 3億2,500万円
国民健康保険特別会計財政支援繰出金	… 1億円
スマイルキッズパーク公園整備工事費	… 9,150万円

歳入

減債基金繰入金	… 3億2,500万円
財政調整基金繰入金	… 1億6,000万円
臨時福祉給付金給付事業費補助金	… 7,500万円



総務文教常任委員会

一般会計補正予算（第4号）のほか5件の議案が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲本宮市コミュニティ交流広場管理棟
(高木字長瀬地内)

一般会計補正予算

定住促進奨励金

説明 定住促進奨励金の年度末までの支出見込額が不足するため補正する。

問 市として定住を促進するならば、昨年度実績を考慮した十分な当初予算を計上すべきでは。

答 昨年度の実績は、平成26年度繰越分を含めた実績であり、当初予算にはこれらを考慮して計上したが、住宅建設が進むなど、想定を上回る申込件数となったため補正するものである。

旧体育館解体工事

説明 本宮第一中学校旧体育館等解体工事予算に積算誤りによる予算不足が確認されたため補正する。

問 積算誤りの責任の所在は。

答 設計業者および市それぞれが積算内容を十分に確認する必要があり、両者の責任と捉えていく。今後、設計段階から打ち合わせをするなどの対策を講じていく。

本宮市職員の給与に関する条例の一部改正

説明 福島県人事委員会の勧告に基づき、給料月額および勤労手当の支給割合を引き上げるとともに、配偶者に係る扶養手当額を見直し、子に係る手当額を引き上げる。

現地調査

本宮市コミュニティ交流広場、本宮第一中学校校舎および旧体育館・屋外プール、本宮第二中学校グラウンド拡張工事現場の現地調査を実施し、現状と今後の課題について説明を受けた。

生活福祉常任委員会

一般会計補正予算（第4号）のほか5件の議案が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲防火水槽除染現場（本宮字霞ヶ入地内）

住宅改修助成金

説明 高齢者住宅改修助成金に不足が見込まれるため補正する。

問 改修の実施状況は。

答 現在までに22件の改修が終了しており、主な改修内容は、段差解消やトイレの洋式化、階段や玄関の手すり設置などである。

国民健康保険特別会計補正予算

減収の理由は

説明 療養給付費等負担金の概算額確定、保険給付費の増に伴い補正する。

問 本年度の医療費の伸びに対し、療養給付費等負担金が減収となった理由は。

答 国の負担金は、前年度の医療費等を基に算定されており、本年度の医療費の状況は翌年度に反映されるためである。

現地調査

防火水槽除染現場の現地調査を実施し、状況等について説明を受けた。

一般会計補正予算

説明 国民健康保険特別会計への財政支援繰出金を計上する。

問 繰り上げ充用では対応できないのか。

答 本年度の急激な医療費の伸びにより財政支援を行うものである。来年度の国保特別会計の繰り上げ充用を行えば、国保税本算定の際、被保険者に過度の税負担が生じる可能性がある。

産業建設常任委員会

一般会計補正予算（第4号）のほか6件の議案が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲定住促進住宅として活用する雇用促進住宅しらすわ宿舎（糠沢字小田部地内）

定住促進住宅条例制定

申し込みが多い場合は

説明 定住促進住宅を活用するための条例を制定する。

問 世帯収入が高いと入居できないのか。

答 定住促進住宅は所得の制限を設けないので世帯収入が高くても申し込みができる。

問 申し込みが多かった場合の決定方法は。抽選で決定する。

財産の取得

10年後の活用は

説明 定住促進住宅として活用するため、雇用支援機構から土地・建物を取得する。

問 取得後10年間は市営住宅として使用する条件があるが、10年後はどうするのか。

答 10年後も定住促進住宅として管理していく。

公共下水道事業 特別会計補正予算

説明 排水対策基本計画の検討委員会の報償費を補正する。

問 委員の人选と委員会開催時期は。

答 委員は15名を見込み、専門委員5名と地元役員・消防団関係者からなる一般委員10名で、その内の3名は公募で決定する。委員会開催は2月を予定している。

現地調査

雇用促進住宅しらすわ宿舎、復興公営住宅（和田字下田地内）の現地調査を実施し、状況等について説明を受けた。

市長へ新年度予算要望書を提出



本市では、「水と緑と心が結びあう未来に輝くまちづくり」を将来像に掲げ、地域の主体性と歴史を尊重しつつ住民相互の融和に努めながら、地域の特性を活用した発展するまちづくりを進めています。

その中で、本宮市自主的財政健全化計画を遵守し、より効率的・効果的な財政運営を実現することは、市民の信頼と理解を得る上で大変重要であることから、市議会として12月6日に市長へ平成29年度予算編成に対する要望書を提出しました。要望事項の一部をご紹介します。

総務文教常任委員会

- 多様な行政需要に対応するため、国・県等の特定財源確保に努め、自主的財政健全化計画により適正な財政運営を行うこと。
- 移住・定住促進の支援、情報発信により人口増対策を図ること。
- 幼保小中学校および社会教育等の施設、備品等の状況を把握し、整備充実を図ること。

生活福祉常任委員会

- 国民健康保険事業は、医療費の伸び等に対し被保険者に過度の税負担が生じないよう公平・公正を鑑み、市の財政支援による激変緩和措置を継続すること。
- 住宅除染事業は、中間貯蔵施設への輸送完了まで適切に仮置場の維持管理を行い、早急な搬出完了に向けて策を講じること。

産業建設常任委員会

- 鳥獣被害対策実施隊の人員確保のために後継者の育成を支援すること。
- 五百川駅周辺の整備事業の促進を図ること。
- 集中豪雨に対応するため、万世・千代田地区等の浸水被害軽減に係る、本宮市排水対策基本計画の策定を検討すること。

本宮駅周辺整備検討特別委員会 都市再生整備計画事業について協議

10月14日開催の委員会では、市から協議依頼のあった都市再生整備計画事業の詳細について説明を求め、協議を行いました。

問 立体駐車場を、今回の都市再生整備計画の中に取り込むことは可能か。

答 できれば都市再生整備計画の中に位置付け、5年間の事業の中で完成できる計画としたい。

問 整備計画を半径1km以内に見直したが、範囲から外れた区域はどのような影響が出るのか。

答 範囲外を整備しないのではなく、都市再生整備計画第3期が考えられるとすれば、新たな整備区域を設定して取り組んでいく。

問 地域交流センター（仮称）物販スペースに管理者などはいないのか。

答 建物の管理は、指定管理者を置くことを前提

に検討している。観光案内なども含め施設全体を有効に活用できる団体としたい。

協議結果

- ・ 地域交流センター（仮称）の建設については、配置計画図（素案）のとおり東口へ建設することが妥当と思われる。
- ・ 地域交流センター（仮称）の建設に当たり、利用者の駐車場の確保を図ること。
- ・ 駐車場を建設する際は、早期に費用および償還計画を含めた事業計画を議会と協議し、作成すること。
- ・ 駐車場の確保を含め、都市再生整備計画事業については、常に財政健全化を図り、事業費が大幅に増加することがないよう執行すること。

協議結果については議長へ報告し、10月20日に議長から市長へ回答書が提出されました。

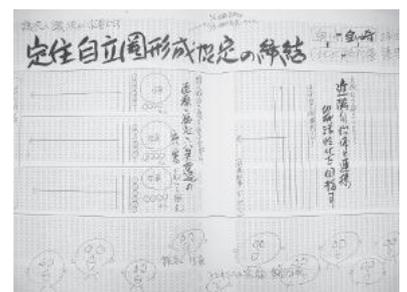
議会広報特別委員会

広報コンクール全国トップクラスの議会を視察

10月31日に、岩手県金ケ崎町議会の議会広報を調査研修しました。

金ケ崎町議会は各種広報の研修会に積極的に参加するだけでなく、地方の新聞社に赴き、広報紙をプロの目で診断してもらうなど、精力的に広報紙づくりに取り組んでおり、全国町村議会広報コンクールで平成25年度に最優秀賞、平成26、27年度に優秀賞と、10年以上連続での入賞を果たしています。

掲載内容は、見開きの特集記事、定例会・臨時会の概要、議案審議の経過、一般質問、追跡記事、委員会活動報告等で、表紙、裏表紙以外にも紙面の至る所にたくさんの方々が登場し、議会だよりをより身近なものにしています。



▲議会だより「かねがさき」レイアウト表
(見出しや写真がバランスよく配置されている)

編集に当たっては、中学生が読んでも理解できるように議論の中身をかみくだいて編集し、また、文字ばかりにならないよう記事の配分を文章、写真、見出しと余白でそれぞれ3分の1を目安に編集しています。

発行日は9月定例会号を除いて、定例会翌月の第一木曜日となっております。より早く町民の手に届けるスピード発行に取り組んでいます。

今回の研修で学んだことを今後の編集に生かし、本市の議会だよりをさらに読んでいただけるものにするため、今後も検討を重ねていきます。

第4回本宮市議会市民との意見交換会

第4回本宮市議会市民との意見交換会を市内3会場で開催しました。本年度は「**これからの地域のあり方・活性化について**」をテーマとし、それ以外についても市民の皆さんと意見交換をしました。それぞれの会場での結果を報告します。当日の詳しい会議録は本宮市議会のホームページに掲載しています。

いただいたご意見やご提案については、集約・精査を行い、今後の政策形成に生かしていきます。

本宮第一中学校区



開催日…10月26日
会場…えぼか
参加市民…20名
出席議員…齋藤雅彦、三瓶裕司、
後藤省一、円谷長作、
山本勤、川名正勝、
作田博、国分勝広
(8名)

主なご意見

- ・地域の代表である議員の一般質問は、地域活動の結果である。全員が一般質問してほしい。
- ・青田地区の会津街道沿いや堆肥センター付近の中学校通学路の街路灯を増やしてほしい。
- ・8月のゲリラ豪雨の検証をして再発防止に努めてほしい。
- ・議会だより第45号の陳情の不採択について、もつとわかりやすく表現してほしい。

本宮第二中学校区



開催日…10月25日
会場…荒井地区公民館
参加市民…16名
出席議員…橋本善壽、川名順子、
國分義之、渡辺秀雄
(4名)

主なご意見

- ・政務活動費の広報費は議会だよりとの重複感があり、検討してほしいか。
- ・常任委員会の視察研修地選定と成果を明確に報告すべき。
- ・介護施設が不足しているが、増やせないか。
- ・二中入口の県道交差点の改良はできないものか。
- ・道の駅などへそのまちを象徴する施設や施策を実施すべき。

白沢中学校区



開催日…10月25日
会場…白沢公民館
参加市民…12名
出席議員…石橋今朝夫、三瓶幹夫、
菅野健治、根本七太、
渡辺善元、渡辺忠夫、
渡辺由紀雄(7名)

主なご意見

- ・政務活動費の可視化が不十分である。インターネットで見られるようにしてほしい。
- ・工場誘致や住宅団地造成などドリムライン沿線の開発を。定住には阿武隈川の再生など地域の環境整備から出発しなければならぬのではないか。
- ・草刈りや缶拾いなど積極的にやっている行政区には補助をするなどしてほしい。

本会議での討論

12月16日の本会議で、議案第96号、第105号の2つの議案について討論がありました。主な内容は次のとおりです。

議案第96号

本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

福島県人事委員会勧告に基づき職員の勤勉手当の年間支給割合を引き上げることに基づき、議会議員の期末手当の支給割合を引き上げるための改正です。

反対討論

渡辺忠夫議員

県の人事委員会勧告のポイントは、民間給与との格差是正、人材の確保・育成等への取り組みなどである。地方公務員の給与に関することが報告されており、それに準じて市議会議員まで引き上げる必要はない。

賛成討論

根本七太議員

本市議会はこれまででも人事委員会勧告に基づき職員の勤勉手当の引き下げにも同様に対応してきており、そのようなことから賛成するものである。

議案第105号

平成28年度本宮市一般会計補正予算

プリンス・ウィリアムズ・パーク内に英国庭園を整備するための経費が計上されています。

反対討論

渡辺忠夫議員

本年度の4月から白沢地域の幼稚園のバスが廃止され、住民の負担が増えた。廃止の理由には財政のこともあったが、英国庭園の整備には廃止されたバスの何倍もの予算が必要であり、住民の気持ちを逆なでするものである。

賛成討論

橋本善壽議員

英国庭園はイギリスや県内関係者など多くの方の願いやご協力により整備されるものであり、大変うれしく、光栄である。また、それにより英国との交流が図られ、未来を担う子どもたちが知見を深める良い機会となり、本市にとっても立派なレガシーになるものと考えます。

※レガシー…未来に残す遺産のこと。

議決結果一覧表

議案番号	議 案 名	議決結果
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第93号	専決処分の承認を求めることについて（専決第16号 和解及び損害賠償額の決定について）	原案可決確定
議案第94号	本宮市定住促進住宅条例制定について	原案可決確定
議案第95号	本宮市議会議員及び本宮市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例及び本宮市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第96号	本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第97号	本宮市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第98号	本宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第99号	本宮市税条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第100号	本宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第101号	本宮市集会所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第102号	本宮市農業集落排水事業特別会計条例等を廃止する条例制定について	原案可決確定
議案第103号	財産の取得について	原案可決確定
議案第104号	市道路線の廃止について	原案可決確定
議案第105号	平成28年度本宮市一般会計補正予算（第4号）	原案可決確定
議案第106号	平成28年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第107号	平成28年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第108号	平成28年度本宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第109号	平成28年度本宮市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決確定
報告第12号	専決処分の報告について（専決第15号 和解及び損害賠償額の決定について）	
	閉会中継続調査申出書（各常任委員会）	決 定

12月定例会賛否一覧

これら以外の議案等は全会一致で可決されています。

議員名 議案番号	みらい創和会						新風会						共 志 誠 会			無 所 属					
	川名 正勝	渡辺 善元	円谷 長作	三瓶 幹夫	石橋 今朝夫	渡辺 由紀雄	國分 義之	川名 順子	山本 勤	三瓶 裕司	菅野 健治	斎藤 雅彦	渡辺 忠夫	根本 七太	後藤 省一	橋本 善壽	伊藤 隆一	作田 博	國分 勝広	渡辺 秀雄	
議案第96号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	●
議案第105号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 議長（渡辺由紀雄）は採決には加わらない
 ※会派名の略称は以下のとおり 共…日本共産党

一般質問

市政を問う

12月定例会の一般質問は、11名の議員が登壇し、3日間にわたって行われました。1議員2題、内容を要約してお伝えします。

11ページ：

■渡辺秀雄 議員

- ・インター周辺の方向性を示しては
- ・危険空き家対策に取り組み考えは

■橋本善壽 議員

- ・五百川小屋外トイレの洋式化は
- ・懇談会は多くの地区に呼びかけを

12ページ：

■後藤省一 議員

- ・運転免許証の自主返納状況は
- ・地方創生への取り組み状況は

■国分勝広 議員

- ・市営バスを通学に活用しては
- ・高木地区公民館移転の話し合いは

13ページ：

■石橋今朝夫 議員

- ・減反政策廃止後の市の取り組みは
- ・除雪対象路線を増やしては

■斎藤雅彦 議員

- ・3方部太鼓台を有形文化財に
- ・祭り中のごみ対策は

14ページ：

■作田 博 議員

- ・老人憩の家改築までのプロセスは
- ・高木地区公民館移転の窓口は

■根本七太 議員

- ・充実した校外活動へバス代支援を
- ・婚活イベントの今後の課題は

15ページ：

■円谷長作 議員

- ・各種ボランティア活動への支援は
- ・人材育成に向けた人事評価制度を

■川名順子 議員

- ・子育て支援にワクチン助成事業を
- ・デマンドタクシー利用負担軽減を

16ページ：

■渡辺忠夫 議員

- ・保育所入所を続けられないのか
- ・ふれあい夢広場の要望に応えては



そろそろ開発の方針を示しては（本宮 IC 周辺）



問 インター周辺の方向性を示しては
答 今後の大きな課題と捉えている

渡辺秀雄
議員

問 福島へのそのまちな
田舎に何かをイン
ター周辺にという意見が
ある。インター東側の地
域はいつでも開発ができ
ると聞いていたが、30年
過ぎてても何の進展もな
い。将来の方向性を示し
ても良いのではないかと

答 インター周辺の開発
は今後の市の方向性の
一つとして捉えている。ク
リアしなければならない
ハードルもある。地権者
や地域の方々と市も覚悟
を決めて取り組まなけれ
ばならない事業であり、
前向きに検討したい。

問 昨年度の調査によ
り、法の判断に基づ
く空き家が、本市には
322戸確認された。空
き家バンク等による利活
用の促進も大切だが、事
故防止等の観点から、危
険空き家対策に取り組む
考えは。

答 調査の中で危険空き
家等も把握してい
る。これらの空き家等に
ついては、今後策定を予
定している空き家対策の
基本計画の中で、特別措
置法に沿った形での対策
方法等を庁内の組織の中
で検討していきたい。

問 危険空き家対策に取り組む考えは
答 基本計画を策定し検討していく

- その他の質問**
- ・ 宅地造成奨励金交付の効果について
 - ・ 自主防災組織への補助金について



問 五百川小屋外トイレの洋式化は
答 改修の方向で考えていきたい

橋本善壽
議員

問 五百川小学校の屋外
トイレは洋式どこ
か水洗にもなってい
ない。子どもたちが怖がっ
て使えず、保護者から苦
情が出ています。安全面だ
けでなく衛生面でも大変
問題であり、補正予算を
組んでも早急に洋式ト
イレに改修すべきでは

答 学校訪問の際に校長
から要望を受け、現
場も確認した。現在、下
水道につながる方法を検
討しているところであ
る。衛生管理の面からも
トイレの水洗化および洋
式化への改修の方向で考
えていきたい。

問 懇談会は多くの地区に呼びかけを
答 これから幅広く呼びかけを

問 9月に五百川駅前開
発について荒井地区
の住民だけを対象に懇談
会が開かれたようだが、
駅を利用している他の地
区の住民や、企業等の参
加も呼びかけ、多くの意
見を参考にしたい。

答 五百川駅前を利用
する方は他地区の方や
工業団地の方などいろ
ろな方がいる。これら
そういった幅広い方々
を呼びかけ、検討会など
組織しながら、本宮駅東
西自由通路の完成を見据
えた後の開発にスムーズ
に進めるようにしたい。

その他の質問

- ・ 平成29年度に向けての農業支援の考えは
- ・ 仮設住宅への入居状況と今後の方針は



今の時代に水洗にもなっていない（五百川小学校屋外トイレ）



問 運転免許証の自主返納状況は

答 本宮分庁舎管内で10月までで32名

後藤省一 議員

問 運転免許証の自主返納状況は。これから団塊の世代の返納も予想され、この地方では車無しでは大変不便である。旧市内へのイクタンタクシー導入や、免許証を自主返納された高齢者にタクシーの基本料金程度を助成するなどの考えは。

答 郡山北警察署本宮分庁舎管内の75歳以上の自主返納は1月から10月までで32名である。イクタンタクシー導入や助成金については、旧市街地、高木地区では巡回バスを運行しているの、そちらを利用している。また、考えている。

問 地方創生への取り組み状況は
答 奨励金の交付などを行っている

問 平成27年10月に「住みたいふるさと」ともみや創生総合戦略」を策定し人口の増加を図ってきたと思うが、これまでの主な取り組み状況は。また、未婚者を解消するには何よりも出会いの場の創出が大事である。市の取り組み状況は。

答 マイホーム取得奨励金や宅地造成奨励金の交付、空き家の活用に向けた調査、保育料の助成や子ども医療費の無料化などを行っている。また、出会いサポート事業では婚活サポーター向けのセミナーや婚活パーティーを開催している。

その他の質問

- ・小中学生に対する交通教室は
- ・通勤、通学路等の冬季の安全対策について



旧市街地・高木地区でも運行すべき（イクタンタクシー）



みずきが丘を経由し保護者の負担軽減を（みずきが丘地内）

問 岩根・荒井地区は人口が増加し、5千人以上となっている。市営バス下樋・熱海線のルートを見ずきが丘と五百川駅経由に変更し、岩根地区の学生の通学バスとして活用を図るべきではないか。

答 ルート変更は現在の利用者数への影響や利用料、料金と財源等の収支計画など細かく調査、検討してから福島運輸支局に申請となる。時間と費用を要するため、今すぐ変更は難しく、まずはそういった現状の調査をしている状況である。

問 高木地区公民館移転候補地選定について、情報の公開が不十分である。高木地区振興会の方々と教育委員会との話し合いはあったのか。

答 直接話し合いの機会には設けていないが、高木地区振興会役員の方々に選定の経過と結果を説明させていただき、理解をいただいたと思っております。その際、要望もいただいたので、それらの意向に沿った形で今後進めていきたい。



問 市営バスを通学に活用しては 答 現状の調査をしている状況である

国分勝広 議員

問 高木地区公民館移転の結果を説明し、理解をいただきたい

問 平成21年に無形文化財に指定された太鼓台、南部先囃子、東部太鼓台それぞれの太鼓台を市指定有形文化財に指定する。また、国の治水事業として投じられた国費第1号の水門の顕彰碑やモニメントを造る取り組みをすべきでは。

答 文化財の指定は、文化財調査委員会が審議している。太鼓台は委員会の判断に基づいて決定したい。水門については本宮町史でも詳細に記録保持が行われている。水門の歴史を後世に伝える必要も含め考えたい。

問 夏祭り、秋祭りでのごみを持ち帰るような取り組みや有人ごみステーション設置などの考えは。また、県・国が委託していない場所での堤防の草刈りを、市で毎年予算化して定期的に行うことは。

答 祭り中の来年度の取り組みについては、本年度の反省などを踏まえ、運営委員会の中で改善、議論をしていきたい。また、あくまで阿武隈川は国の管理なので国に安達太良川は県の管理なので県に要望することに進めたい。

その他の質問

- 市の観光・防災 Wi-Fi 環境整備の検討は
- 国の現代の名工、県の名工の登録の取り組みは



太鼓台は有形文化財として保存していくべき



問
答 **3方部太鼓台を有形文化財に
委員会の判断に基づき決定したい**

齋藤雅彦
議員



使いたい時に使えない現状である

問 水田営農は米の安定供給はもとより、地域社会や経済、暮らし、伝統文化などを育む基盤として大きな役割を果たしている。中山間地域を含め、営農意欲を後押しし、経営継続できる体制づくりなど、減反政策廃止後の市の取り組みは。

答 平成30年度から生産者が自主的に市場動向を見て生産に取り組み視点が必要になり、過剰生産による米価下落や販売不振の対策は必要と考えている。国からの具体的な情報は示されておらず、市としては情報収集と発信をしていきたい。

問 冬季間の市道の維持管理について、積雪時には迅速かつ安全に除雪を行わなければならない。市民の要望に対応し、除雪対象路線を増やすことはできないか。また、融雪剤等の設置場所や置き方はさらに工夫できないか。

答 除雪対象路線はすべて対応するには時間がかかると、危険箇所が少なく、危険箇所があれば確認し、早期に対応していきたい。また、融雪剤の見つけやすい設置や補充は交通安全協会等と連携していきたい。

その他の質問

- 高齢者の支援について
- 一人暮らし高齢者対策は



問
答 **減反政策廃止後の市の取り組みは
米価下落対策などが必要と考える**

石橋今朝夫
議員

問 除雪対象路線を増やしては危険箇所の除雪で対応したい



豊かな本市の資源に触れて学ぶ児童たち

問 合併して10年、教育施設の充実からソフト面の充実へ切り替えるべきでは。郷土を愛し誇れる児童、生徒の育成のため本市の歴史を学びさせるべきであり、学習活動の中で現地に赴く際、しっかりとバス代を支援すべきでは。

答 次期学習指導要領では道徳が特別の教科になり、全教科で新時代に必要な資質、能力育成を目指している。これまでの取り組みを土台とし一層力を入れたい。バス利用は、各学校に希望調査をし、充実した活動ができるよう支援したい。

問 婚活イベントを開催しての成果と課題は。また、婚活サポートセミナーに参加した方々を今後の婚活イベントに生かすため、どのような位置付けを考えているのか。

答 婚活イベントは男女各15名が参加し、6組のカップルが成立した。参加者の意見等を参考に検証を行い、より効果的な方法を検討したい。セミナー参加者とは、イベント事業者とは別な形での支援をいただきたいと考えている。

その他の質問

- ふるさと納税のこれまでの実績と取り組みは
- 2016年版企業ふるさと納税について



問 充実した校外活動へバス代支援を希望調査を実施し、支援したい

根本七太
議員



問 老人憩の家改築までのプロセスは意見等を踏まえ設計を委託する

作田 博
議員

問 老人憩の家改築に当り、どのようなプロセスが展開され、住民との話し合いが行われたのか。地域住民からは、願いがかなえられた、行政が耳を傾けてくれた、行政がより身近に感じたことである。その経過について伺う。

答 施設で働く方、地域の町内会、常時利用者、老人クラブの役員の方々からの意見、提案にできる限り応えるべく工夫し、設計案をまとめた。設計案の2回目の説明後にさらに意見等を踏まえ一部修正し実施設計を委託する運びである。

問 公共事業における住民参加のプロセスは合意形成にもつながり大変重要である。高木地区公民館移転事業にはさまざまな意見があり、住民の合意が得られる展開が必要である。事業終了まで窓口となる建設委員会をつくり進めては。

答 これまでも地区の振興会と協議の上、進めてきた。提案を十分に踏まえて、どのような窓口にするのかも含め、しっかりと考え、地域の方々の合意を得ながら進められるようにしていきたい。

問 高木地区公民館移転の窓口は地域の合意を得ながら進めたい

その他の質問

- 緑化推進事業について



公共事業における合意形成は非常に重要である（老人憩の家）

問 B型肝炎ワクチン定期接種が平成28年10月から開始された。1歳未満の規定で3月末まで未接種の対象者への救済策とキャリア化しやすい3歳未満児に対する助成は。子育て支援の観点からインフルエンザ等ワクチンのさらなる助成は。

答 まずは接種時期の周知を徹底したい。どうしても費用等が面を考慮していきたい。3歳未満児については件数や状況を調査し検討したい。インフルエンザ等予防接種については助成の増額、回数について検討したい。

問 高齢ドライバーの事故が増加している。平成29年3月には道交法が改正される。安心して免許証を自主返納できる環境づくりのため、デマンドタクシーの乗降場所の拡充、土日の運行や最終便の時間延長、利用料金の負担軽減の考えは。

答 乗り合い低料金の移動サービスであり、乗降場所は公共施設や医療機関としている。地元タクシー業界への影響から乗降場所や運行の拡充は難しい。利用料金を含めた運行形態は、利用者の方の不都合や要望の内容を精査し対応したい。

その他の質問

- ・がん対策について



予防接種へのさらなる助成で子育て支援、定住促進を



問 子育て支援にワクチン助成事業を
答 検討したい

川名順子
議員

問 デマンドタクシー利用負担軽減を
答 要望等の内容を精査し対応したい



ボランティアによる駅伝時の豚汁サービス

問 福島県市町村対抗駅伝大会などスポーツ大会での応援ボランティア活動の継続のために、市の助成が必要と考える。また、芸能、文化祭は豊かな人間形成や子どもたちが故郷の伝統芸能、文化を学ぶ機会であり、市の支援の考え方は。

答 市町村対抗駅伝大会では豚汁サービスなど選手や応援の方々へ喜ばれており、また、民俗芸能や文化芸術は、豊かな人間性、郷土愛を育んでいる。今後もこれらの活動が継続できるよう関係団体と相談、意見交換しながら取り組みたい。

問 本年度から導入される職員の人事評価制度は、業績、能力、勤務態度などを評価して、将来に向けた人材育成につなげなければならぬ。評価は絶対評価か。女性職員の管理職を平成32年度までに30%の目標で登用する進捗状況は。

答 業務評価は、本市では目標管理制度を導入し、それにより職員が明確な目標を持ち創意工夫することによって能力開発が図られる。評価は絶対評価である。女性職員の登用は始まったばかりであるが、管理職になれる環境づくりを進めたい。



問 各種ボランティア活動への支援は
答 関係団体と意見交換を進めたい

円谷長作
議員

問 人材育成に向けた人事評価制度を
答 目標管理制度で能力開発を図る

その他の質問

- ・寡婦（夫）控除のみなし適用について
- ・高齢者等の交通安全対策について

請願・陳情とは

市民が、地方公共団体や地方議会などに対し、要望や希望を述べることを請願・陳情といい、憲法第16条の基本的な権利や地方自治法第124条の請願に基づき権利が認められています。

請願と陳情の違いは

議員の紹介のあるものを請願、紹介のないものを陳情といいます。

請願・陳情の取り扱い

議会に提出された請願・陳情は、内容により担当する委員会で審査され、本会議において採択・不採択を決定します。

結果は、請願・陳情提出者に通知します。

採択されたら

採択された請願・陳情は、市の執行機関が処理することが適当なものは市長や教育委員会などへ送付します。

国などに対する要望は、意見書として内閣総理大臣などに送付します。

請願書・陳情書の書き方

請願(陳情)書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

本宮市議会議長 〇〇〇〇

(請願・陳情者)住所 本宮市〇〇字〇〇〇番地

氏名 〇 〇 〇 〇 〇 〇

(請願の場合は紹介議員署名) 〇 〇 〇 〇 〇 〇

(件名) 〇〇〇〇について

《要 旨 (請願・陳情をしようとする内容)》

《理 由 (請願・陳情をしようとする理由)》

問 現在保育所に一人の子どもを預けていて、保護者が育児休業となり家庭での保育が可能となるため、原則出産後2カ月後に退所したい。だくとあるが、退所せずに続けて保育できないのか。

答 育児休業の場合、国からの通知に基づき、育児休業の期間は原則として保育に欠けないものと判断されるため退所していただくことにはなりません。環境の変化に留意すべき場合や保育所の空き状況によっては引き続き入所可能としている。

問 白沢のふれあい夢広場が平成28年8月にオープンしたが、利用者からは、周りにトイレも着替えや物を置くところもない、何とかならないのかという声が寄せられている。その声はどう応えるのか。

答 トイレは事業計画の中で検討されたが敷地に余裕がなく、隣接する公共施設のトイレを利用することとした。これまで夏祭りなどでトイレは白沢公民館等、着替えなどは商工会を利用していただき、特に混乱は無かったと認識している。

その他の質問

- ・就学奨励援助補助金の支給を早くできないか
- ・巡回バス、イクタンタクシーの運行について



利用者からの意見に耳を傾けるべき
(ふれあい夢広場屋外ステージ)



問

答 国からの通知に基づき退所となる

渡辺忠夫
議員

第5回臨時会

本宮第二中学校グラウンド拡張 造成工事請負契約を可決



▲拡張工事が始まる本宮第二中学校グラウンド

11月21日に、第5回臨時会が開かれ、本宮第二中学校グラウンド拡張造成工事請負契約の審議と専決処分の報告が行われました。

総合評価一般競争入札により(株)長谷川建設と契約を締結するもので、契約金額は2億9,268万円です。

問 今回の落札率も99・89%と限りなく100%に近い。予定価格の漏えい防止など、どのような

対応をしているのか。

答 入札は原則として透明性、競争性、公平性を確保し実施している。予定価格に限りなく近いことに関しては、国および県の標準単価を用いて設計価格を積算しており、その標準単価が公表されているためと考えている。近隣市町村でも同様の傾向が見られている。

第4回臨時会

本宮地区等仮置場（二工区） 可燃性廃棄物仮置場



▲稲沢字堂平地内 可燃性廃棄物仮置場 ※平成28年9月撮影

10月20日に、第4回臨時会が開かれ、本宮地区等仮置場（二工区）造成工事請負契約と可燃性廃棄物仮置場造成工事請負契約の審議が行われました。

これは、総合評価一般競争入札によりそれぞれ石橋建設工業(株)と契約を締結するために議会の議決を求めるものです。契約金額は本宮地区等仮置場が3億564万円、可燃性廃棄物仮置場が2億520万円です。

問 今回の拡張が必要になった理由は当初の積算が甘かったためか。

答 本宮地区の二工区は、住宅除染以外に今後の事業所除染、道路除染等で当初を上回る除染物が見込まれ、それらを見越した面積等を確保した。可燃性廃棄物は生活圏の森林除染等があり、事前モニタリングの結果このような設計となった。



